

学校だより(ねあがい)

平成29年7月20日発行 校長 石田 恵一

県大会を終えて・それぞれの想い

先週末に県大会を終え、多くの3年生が部活動を卒業しました。部活動は、楽しいことも多いけど、練習が苦しかったり、思うように成績が伸びない時期があったり、時には人間関係で悩んだり、そして、みんなが苦しいことを乗り越えて最後の大会を迎えます。最後の大会を終えた時に感じる深い思いは人それぞれだと思います。どれだけ頑張って、苦しんで子ども達がこの瞬間を迎えていたのかなと思うと、いつも胸が熱くなります。県大会を終えて、3つの部のキャプテンが、それぞれの想いを届けてくれました。そこには、いろんなことを乗り越えてきたという想いや、やり遂げた達成感などがぎゅうぎゅう詰まっていました。部活動は、人として大切なことを学ぶ場所だと改めて思いました。

全国制覇に向けて

野球部主将 寺西 成騎

野球部は先日の県体験で優勝することができました。ここまでくるのに僕たちは、とても辛いことが数えきれないくらいありました。春の加賀地区大会では、決勝戦で兼六中学校に負けてしまっても悔しかったです。それから僕たちは、もう一度一からやり直そうと決め、目の色を変えて練習に取り組んできました。何度もあきらめそうになったり、投げ出したいと思ったこともあったけど、負けた悔しさを思い出すと、よしやってやろうと思い頑張ることができました。もちろん、僕たちの力だけではありません。真剣な指導をしてくださる先生、温かい言葉で励ましてくれる家族、一生懸命応援してくれる方々、たくさんの人のおかげで、春に敗れた兼六中学校に勝ち、県大会で優勝することができました。本当に感謝しています。

しかし、僕たちの目標はもっと上にあります。全国制覇という目標に向かって、さらに辛いことや壁にぶつかることもあると思います。そんな時は、歯を食いしばって部員39人と先生2人の全員の力で乗り越えたいと思います。まずは、北信越大会で野球ができることに感謝し、必ず優勝します。精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。

○優れた成果を残すためには「心・技・体」の充実が大切ですが、技術が互角の高いレベルの試合では、「絶対勝つ」という強い気持ちと、数試合を勝ち抜く体力が大切だと改めて感じました。よく鍛えられたチームです。「全国制覇」・・夢は見るものでなく大きな努力でつかみとるものだと思っています。

一生の宝物

女子ソフトボール部キャプテン 瀧本かのん

県大会を終えて、沢山の良い経験をすることができたと思います。特に、県大会はチームの絆が深まった大会でした。結果は、2回戦の森本中学校に敗れてしましましたが、自分達の力を精一杯出せた試合でした。最後まで諦めずに全力でチームとして戦うことができたと思います。仲間と北信越に出場して、もっと長くソフトボールを続けたいというのが私達の本心でしたが、悔いはありません。試合を振り返って私が心に残っている場面は、2つあります。1つ目は、何度もピンチがあったけど、チームで乗り切った時です。その時、私はみんなの心が1つになった瞬間だと思いました。2つ目は、打線が続いた時にチーム全体で喜び、励ましたあった時です。そんな場面が試合中に何度もあって、このチームで試合ができて幸せだなど改めて感じることができました。

私はこのチームと一緒にソフトボールがでてよかったですし、最高の経験をすることができました。チームの目標であったベスト4には惜しくも届かなかったけれど、最高の思い出であり、私の一生の宝物です。根上中学校ソフトボール部が大好きです。そして多くの人々に支えて頂いたことを感謝したいと思います。

○目の前の試合に集中し全力を尽くす姿やチームとしての一体感が素晴らしいと思いました。そして何よりも、最後の試合を終えた後のみなさんの態度に感動しました。尊敬できる立派なソフトボール部を作りました。一生の宝物になると思います。

【裏面へ】

部活動で学んだこと

男子バスケット部キャプテン 吉本 龍星

男子バスケットボール部に所属していて、部活動を通して学んだことは2つあります。

まず、強い精神力です。根上中学校の部活動の練習では、最も練習のきつい部活の一つで、最初は練習についていくのに精一杯でした。走るきつい練習では、自分に負けないと決め、チームのみんなと頑張ってきました。そうすると、走っている時、「まだ頑張れる」と何度も自分の心の中で言うようになり、限界まで走ることができるようになり精神力を高めることができました。

二つ目は、人との関わりを大切にするとです。顧問の先生は、部活動では人一倍声を出してくれて、僕たちのことを一番に考えててくれて、学校生活では少し面白いところもあります。だから良い関係を作ることができました。また、チームメイトとは、部活動でライバルとして競い合ったり協力して試合に臨んだりしました。お互い勝負する事が多かったけど、最後の県大会ではお互い励まし合い、最後までやり切ることができました。県大会では、加賀地区大会で負けた美川中学校に勝ちたいとみんな練習を頑張りました。結果は負けてしまいましたが、みんな全力で3年間積み重ねてきたものを発揮できたので悔いはありません。このような信頼し合える関係をつくれたのも部活動のおかげだと思います。

この経験を生かし、高校でも悔いのない充実した学校生活を送り友情を育んでいけるよう頑張っていきたいです。

○高い目標に向い、人と心を合わせて苦しくてもやり遂げることなど人として本当に大切なことを学びましたね。部活動の目標は、大会で優れた成績を残すことですが、部活動の目的は人間形成です。高い目標に向い一生懸命努力する中で、人として大切なことを学んでくれたことがうれしいです。

いよいよ夏休み

それぞれの思いを持って、いよいよ明日から夏休みです。全員が充実した夏休みを過ごし、大きく成長して欲しいと思っています。

3年生のみなさんへ

多くの3年生は、部活動に区切りをつけました。この夏は受験勉強への切り替えが大きな課題です。部活動で感じた達成感や後悔、そして感謝の気持ちなど、部活動で学んだ大切なことを生かして3月の目標に向かい全力で走り出して欲しいと思います。3月には全員が15の春の喜びをつかみ取って欲しいと思います。また、学校のリーダーとして運動会にも全力を尽くしてくれることを期待しています。団のリーダーからは、「みんなでやり遂げる達成感を味わいたい」という抱負を聞いています。

2年生のみなさんへ

2年生は、部活動のリーダーとして新人戦に向かい動き出しました。まず、「返事・挨拶・素早い行動」の3つがしっかりできる部活動を目指してほしいと思います。これらは、人としての基礎・基本だと思います。そして、これらができたとき、不思議ですが必ず成績は向上します。そして、先輩たちが言うように、高い目標に向かい、苦しくてもみんなで心を合わせて頑張る、やり遂げるところに部活動の大きな意味があると思います。また、夏休み中の職場体験学習も、普段学校ではなかなか学べない大切なことを学ぶ場だと考えています。職場に受け入れてくれた方々に感謝し、3日間一生懸命働いて欲しいと思います。職場体験でも「返事・挨拶・素早い行動」の3つが大切です。そして、3日間で働くことの厳しさや喜びを感じて、自分自身の将来について考えるきっかけになればと考えています。

1年生のみなさんへ

新しスタートを大切にする1年生の意欲を感じた一学期でした。この夏休みは、3年生が部活動から引退し、1年生も本格的に練習に参加すると思います。学習面の取組や運動会への取組も含め、先輩の残してくれた伝統のバトンを引き継ぎ、新しい根上中学校を築いていく学年として多いに期待しています。

